

## 平成 1 8 年度当初予算 施策別概要

### 1 2 1 生涯学習の推進

12101 生涯学習環境の整備 (教育委員会)

12102 地域と連携した生涯学習の充実(教育委員会)

(主担当部：教育委員会)

#### < 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) いつでも、どこでも、興味や必要に応じて学んでいる

#### < 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
週に 1 時間以上生涯学習に費やす県民の割合 (%)	目標値	4 8 . 0	5 2 . 0	5 5 . 0	5 8 . 0
	実績見込み値	5 0 . 5	5 1 . 6	-	-

1 週間あたり生涯学習に 1 時間以上費やす県民の割合 (県民意識基礎調査)

#### < 平成 18 年度に残っている課題 >

県民の多様化・高度化した学習ニーズに的確に対応するため、だれでも、いつでも、どこでも興味や必要に応じて学ぶことのできる環境づくりが求められています。

地域社会の絆の希薄化が進む中、子どもたちが安心して活動できる環境の整備や、地域教育力の向上が必要となっています。

社会環境の変化に対応した子育て支援など、家庭教育への支援が求められています。

子どもの活字離れが懸念されているため、読書に親しむ取組を進める必要があります。

#### < 平成 18 年度の施策の取組方向 >

民間教育団体、高等教育機関等と連携し、生涯学習ネットワークや情報提供システムの充実を図り、県民の多様で高度な学習ニーズに対応した学習機会や学習情報を提供します。さらに、県立生涯学習施設が、県民にとって一層身近で魅力的なものとなるよう、博物館の暫定整備や移動展示等を行うとともに、新しい図書館像の検討を行います。

子ども体験活動クラブなど地域の子どもの居場所づくりを進めるとともに、地域の大人と連携して、社会的なルールを守る心や豊かな人間性を育む取組を進めます。

子育て家庭の育児不安を軽減し、親が自信を持って家庭教育ができるようになるために、学びや交流の機会を提供し、支援していきます。

「子ども読書活動推進計画」に基づき、保護者・教職員への学習機会の提供や、読書ボランティアのネットワークづくりなどに取り組みます。

<主な事業>

(新) 知識・情報発信図書館整備事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

当初予算額： - 千円 1,254千円

事業概要：生涯学習や社会・経済活動など県民の自己実現に向けた取組を支援するため、知識・情報の拠点となる新しい図書館像について、専門家のアドバイスも得ながら検討を行います。

博物館暫定整備事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

当初予算額： 2,387千円 59,587千円

事業概要：現在の博物館の改修にかかる設計を行うとともに、県内5地域で移動展示を開催し、収蔵資料を広く県民に公開することにより、県民のニーズに対応した博物館サービスを提供します。

(新) みんなの博物館サポートスタッフ活動事業【基本事業名：12101 生涯学習環境の整備】

当初予算額： - 千円 1,588千円

事業概要：ボランティアのサポートスタッフ制度を創設し、「新しい時代の公」の考え方のもと、県民が主体的に博物館活動に参画する環境整備を進めることにより、「みんなの博物館」という共有の意識を育みながら、博物館の充実を図ります。また、活動に参画する県民のキャリアアップを図り、地域文化を支え、次世代に継承していく実践力を備えた人づくりにつなげていきます。

みえのコミュニティーチャー事業【基本事業名：12102 地域と連携した生涯学習の充実】

当初予算額： 5,517千円 4,350千円

事業概要：日常、様々な形で子どもたちに接している地域の指導者を「コミュニティーチャー」と位置付け、子どもたちへの統一した関わりを通じて、規範意識や社会性を育むとともに、声かけや地域行事への参加を働きかけるなど、地域教育力の向上を図ります。

(重) いきいき親子サポートプラン事業【基本事業名：12102 地域と連携した生涯学習の充実】

当初予算額： 7,235千円 7,229千円

事業概要：学習プログラムを活用した親同士の学びと交流、地域における支援者のスキルアップと交流を進め、親が自信をもって子育てができるように支援します。